

2026年7月7日

乳酸菌「LAC-Living+®(Lactobacillus helveticus MCC1848(殺菌体))」が 米国でGRAS自己認証を取得

～国内では「一時的な精神的ストレスのかかる状況での前向きな気分(活気があること)を維持する機能」に関する機能性表示が受理～

森永乳業は、このたび機能性素材「LAC-Living+®(Lactobacillus helveticus MCC1848)」が、GRAS (Generally Recognized as Safe) 自己認証を取得しましたのでお知らせいたします。

GRAS は米国内で食品の原料となる素材を販売する際に必要となる制度であり、本認証の取得により LAC-Living+®は米国市場においてサプリメント、機能性食品、飲料など幅広い用途への活用が可能となります。当社は 2013 年以降、ビフィズス菌をはじめ、多くの菌体・機能性素材で GRAS を取得しています。

GRAS (GRAS 自己認証は*) 取得年	菌体名・機能性素材名 / 用途
2009年7月	ビフィズス菌 BB536 ※一般食品向け
2013年12月	ビフィズス菌 M-16V ※一般食品向け / 乳幼児向け
2018年7月*	シールド乳酸菌®(Lacticaseibacillus paracasei MCC1849 株)
2020年7月	ビフィズス菌 BB536 ※乳幼児向け
2022年4月	ビフィズス菌 M-63 ※一般食品向け / 乳幼児向け
2022年7月	ビフィズス菌 MCC1274 ※一般食品向け
2026年5月*	LAC-Living+®(Lactobacillus helveticus MCC1848 株)

「LAC-Living+®」は日本国内においては、「はびねす乳酸菌®」として販売しています。当社が商標登録する「はびねす乳酸菌®」について、機能性関与成分として乳酸菌 MCC1848(L. helveticus strain happiness)を用いた届出が受理されました。(届出日:2026年2月13日、届出番号:K1008)。機能性表示は「一時的な精神的ストレスのかかる状況での前向きな気分(活気があること)を維持する機能」とした内容で、乳酸菌単体で前向きな気分の維持を訴求する届出は今回が初※1となります。

海外では「LAC-Living+®」は商標を広範囲のエリアとカテゴリーに出願・登録し、お取引先さま各社に共通の名称やロゴマーク※2をご活用いただくことによって、ブランド価値向上ならびに国内外での競争力の強化を図っています。

※1 森永乳業調べ

※2 一定の条件下でご使用いただけます。



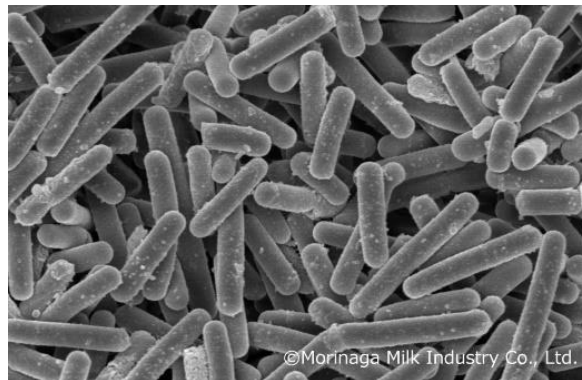
「はびねす乳酸菌®(LAC-Living+®)」を配合した商品に表示できるロゴ(画像は日本国内向け)

【LAC-Living+® (*Lactobacillus helveticus* MCC1848)とは】

一時的な精神的ストレスのかかる状況での前向きな気分(活気があること)を維持する機能が報告されている乳酸菌です。菌体自体の風味がほとんどないため、配合する商品の風味を損ねにくく、加熱殺菌体のため加熱工程のある食品に配合が可能な菌体です。

日本国内では、「はびねす乳酸菌」として2020年5月にBtoBチャンネルにて販売を開始し、これまで菓子や飲料などの様々な食品に採用いただいています。また海外では2025年12月より海外市場向けに「LAC-Living+®」として販売開始しております。

当社は、グループ10年ビジョンの一つに、「世界で独自の存在感を発揮できるグローバル企業へ(2029年3月期までに海外売上高比率15%以上)」を掲げています。また、今年4月から開始した中期経営計画においては、「国内外の菌体」を成長領域に位置付け、経営資源を集中投下していくことで2029年度3月期に売上倍増を目指しています。海外における菌体関連市場は、健康志向の高まりを背景に成長を続け、当社の菌体においても、育児用ミルク・サプリメント向けの用途を中心に販売量は順調に拡大しています。今回の「LAC-Living+®」のGRAS自己認証取得により、菌体の販売量の更なる拡大と、グループ10年ビジョンの達成に寄与できると期待しています。



LAC-Living+®の顕微鏡画像